

# 新たな家きん飼養農場で 高病原性鳥インフルエンザ発生の疑い

死亡野鳥等からの検出状況  
(平成28年12月15日現在)



12月16日、北海道  
清水町の採卵鶏農場  
(21万羽規模)で高病  
原性鳥インフルエンザ  
が疑われる事例が確  
認されました。

青森県1例目(フランス鴨)  
新潟県1例目(採卵鶏)  
新潟県2例目(採卵鶏)  
青森県2例目(フランス鴨)  
の発生については防疫  
措置は完了しています

- ◆ 死亡野鳥や動物園飼育鳥等からは高病原性鳥インフルエンザウイルス等の検出が継続しています。
- ◆ 家きん飼養農場での発生リスクは高い状況が続きます。
- ◆ 引き続き関連情報把握と発生予防対策の徹底をお願いします。